

議題提案書

- 【 】 協議事項
【●】 報告事項

議題名：日本NGO連携無償資金協力（N連）第三者評価

【提案者氏名、所属】

氏名： 岩上憲三

所属： 外務省国際協力局NGO協力推進室長

【議題提案の背景】

平成30年11月の「ODAに関する有識者懇談会」提言において、「NGOの活動や価値が日本社会において広く認識され、支持されるようにしていくことが必要である。そのためにはまず、NGOによる事業を他のODAと同様に第三者評価によりアウトカム（成果）ベースで適切に評価し、その成果を可視化するシステムを構築し、NGO固有の価値を明らかにする必要がある」ことが盛り込まれた。

これを踏まえ、令和2年度に評価ガイドラインの策定やパイロット評価が実施され、令和3年度以降、N連第三者評価を実施している。N連第三者評価が4年目を迎えるなか、令和6年9月～10月に現地調査を実施したN連第三者評価の結果を報告する。

【議題論点】（連携推進委員会で報告・議論したい点）

NGO協力推進室より、N連第三者評価の導入の意義等を説明し、令和6年度N連第三者評価の実施機関（株）アンジェロセックから評価案件の概要ポイントについて報告する。その上で、同評価へのコメント等をいただきたい。

（評価案件）

- ① （特活）日本地雷処理を支援する会（JMAS）
「バンテアイミアンチェイ州における地雷・不発弾処理を伴う地域開発促進事業」
（平成29年度～令和元年度、カンボジア）
- ② 認定 NPO 法人 IVY
「農協を通じた有機カシューナッツの契約栽培による小農家支援」
（令和元年度～令和2年度、カンボジア）
- ③ （特活）ADRA Japan
「バンケ郡における新生児・小児保健環境の改善事業」
（令和元年度～令和3年度、ネパール）
- ④ （特活）チャイルド・ファンド・ジャパン
「シンドパルチョーク郡における被災学校の再建と防災能力強化事業」
（令和元年度～令和2年度、ネパール）

【参考】令和6年度日本NGO連携無償資金協力 第三者評価報告書

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/shimin/oda_ngo/shien/j_ngo_musho.html